

勇

猛果敢な男たちの祭り 鳥羽の火祭り

2月12日、鳥羽神明社で行われた国指定重要無形民俗文化財の「鳥羽の火祭り」。昼間は寒風の中、神男2人と奉仕者約130人が海へ入り身体を清める「みそぎ」が行われました。



夜には、福地と乾地の2地区に分かれ、巨大なすずみの中から神木と十二縄を早く取り出すことを競う神事の「火祭り」が行われました。勢いよく燃え盛る炎の中にネコと呼ばれる奉仕者たちが次々と飛び込んでいくと、火の粉をかぶりながら炎に向かっていく奉仕者の勇姿に、境内いっぱい集まった観客から歓声やどよめきが起こっていました。



大

人も子どももゲームで白熱 ユニバーサルホッケー大会



2月19日、吉良中学校でユニバーサルホッケー大会が行われました。ユニバーサルホッケーとは「誰でも・いつでも・どこでも(=universal)」楽しめるものとして名付けられ、プラスチックでできたスティックとボールを使って行うホッケーです。今回で開催10年目となるこの大会には、一般の部や小学生高学年・低学年の部に合計164人が参加。体育館に設けられたコートで、白熱したゲームが展開されました。ゴールポスト内にボールが打ち込まれて点が入るたび、会場には大きな歓声と拍手が湧き起こっていました。



命

を通して伝えること^{けん} 旭山動物園園長 坂東元 講演会

動物のありのままの姿が見られる「行動展示」で、動物の素晴らしい魅力を伝え、屈指の入場者数を誇る動物園となった北海道旭川市の旭山動物園。2月25日、その園長である坂東元氏を講師に迎えた講演会が文化会館で開催されました。動物園からヒョイッと飛び出してきたかのような作業着姿で登場した坂東園長。動物園の繁盛記とともに、オランウータンの子育てやさまざまな動物の死の話などを通して、現代社会に生きる私たちに「子育て」や「生き方」についてのメッセージを飾らない言葉で伝えてくれました。



2/11 東出遺跡発掘調査 現地説明会

上矢田町内で発掘された奈良時代の住居跡などの解説や、出土品の展示が行われました。



2/18 尾崎士郎作文賞授賞式



吉良図書館で文豪・尾崎士郎をたたえる作文賞の授賞式が行われ、金賞受賞者の2人がそれぞれ自分の作品を朗読しました。

2/19 環境シンポジウム 三河湾の恵みを学ぶ

東幡豆漁協事務所で、東海大学海洋学部の幡豆の海に関する発表や、佐久島中学校のしおかぜ学習レポートの発表などが行われました。



2/21~ 潮干狩り解禁

東はず海岸から始まり、各潮干狩り場が解禁されました。

2/22 西尾幼稚園卒園茶会



旧近衛邸で西尾幼稚園卒園茶会が行われ、卒園した園児たちが感謝の気持ちを込めてもてなしました。

今月の表紙

2月18日、中畑小学校の児童が矢作川緑地公園で凧揚げを行いました。グループで協力して作った連凧が風に乗って揚がったり落ちそうになったりするたび、凧糸を持つ児童は大はしゃぎ。強く冷たい風の吹く中でしたが、みんな元気に遊んでいました。

編集 雑記

4月1日の広報紙を受け取って、いつもと違うと感じられた方も多いと思います。事業仕分けの結果を受け、ページ数の削減を図るため、①表紙のレイアウト変更 ②もくじを簡素化し表紙に移動 ③「西尾の古を探る」や「岩瀬文庫コレクション」などを隔月掲載するなどの変更をしました。ページ数を削減しながらも、有意義な情報を発信し、皆さんに親しまれる広報紙にしていきたいと思っております。今後とも「広報にしお」をよろしく願います。(直)

活 動の成果を披露 一色町公民館フェスティバル

3月3日・4日の両日、第1回一色町公民館フェスティバルが開催されました。館内では絵画、陶芸、生け花などの作品展示や体験コーナー、ホールでは14の団体が演奏やダンス、太極拳など日ごろの活動成果を披露しました。来場者は館内を巡りながら、楽しい時間を過ごしていました。



国 際交流フェスタ2012 国境を越えた交流で楽しいひと時



3月4日、総合福祉センターで市国際交流協会主催の「国際交流フェスタ2012」が開催され、会場は約1,300人の来場者でにぎわいました。

今回新たに設けられたタイ王国のコーナーでは、

お祝いのときに食べるお菓子やタイ料理が振る舞われました。また、ムエタイや民族衣装を身に着けた女性による民族舞踊も紹介。多くの方が試食や見物に訪れました。

お抹茶接待コーナーでは接待をしたり、珍しそうに抹茶を飲んだりする外国人の姿が見られました。恒例のカラオケ大会では、参加者が流ちょうな日本語で熱唱。交流の輪が広がった一日となりました。

